

MFJ 承認 2010 北海道クロスカントリー選手権シリーズ 第 8 戦 千歳大会

## エアフォース GP 大会特別規則



大会名 MFJ 承認 2010 北海道クロスカントリー選手権シリーズ 第 8 戦 千歳大会

開催日 2010 年 11 月 7 日(日曜日)

主催者 北海道オフロードパーク

事務局 北海道オフロードパーク 北海道千歳市泉沢 1719 番地

電話 0123-28-3390 FAX 0123-28-3391 担当：山田

E メール [yamada@hopmx.com](mailto:yamada@hopmx.com)

競技内容についてのお問合せは FAX または E メールにて文書にてお願いします。

総 則 本大会は北海道モーターサイクルスポーツ協会の定める 2010 年度北海道クロスカントリー選手権シリーズ総則・競技規則・付則・技術規則および本大会特別規則に基づいて開催される。大会組織は、当日の公式通知によって発表する。

### 参加定員

参加定員は 200 名(台)とする。定員を超えた場合のエントリー受付優先順位は、SA クラスと L クラスを最上位とし、その他のクラスにおいては先着順とする。

### 参加申込期間

10 月 25 日～11 月 1 日 (1 日までの入金によって受領)

参加受理書は 11 月 2 日にライディングナンバーの通知を同封して発送される。

### 開催クラスと参加費

SA クラス	最上級(指定選手)	12,250 円
A クラス	上級	12,250 円
B クラス	中級	12,250 円
C クラス	国内市販トレールバイク	10,250 円
L クラス	女性選手	10,250 円
F クラス	初級・ファンライド	10,250 円

\*いずれも MFJ 傷害基金掛金 1500 円とトランスポンダーレンタル 750 円を含む。

## 参加資格 (ライセンス)

本大会の参加には MFJ エンデューロライセンス、MFJ エンジョイ会員、MFJ の何らかの競技ライセンス、MFJ 競技役員ライセンス、MFJ ピットクルーライセンスのいずれかが必要である。競技役員ライセンスの場合には運転免許証の提示も必要とされる。

\*MFJ エンジョイ会員には、大会当日にも入会可能ですが、スムーズな受付のためにできるだけ事前の入会をお願いします。3000 円で年度内有効。

## ライディングナンバー

北海道モーターサイクルスポーツ協会が定めた指定ゼッケン(別紙)によって定められたナンバーを持つ選手は、それが 2010 年度の固定ゼッケンとなる。ただし、指定ゼッケンを与えられているクラスから異動した場合(例. F クラスから B クラスに変更)には、新たに主催者から与えられたゼッケンを使用する。

参加申込時、指定ゼッケンのある選手は、自分のゼッケン番号を記載すること。ただし、クラスを異動している場合は空欄とすること。

## エントリー(参加申込)方法

インターネットのエントリーフォームから送信するか、FAX で参加申し込み用紙を送信し、締切日までに参加料を指定口座に振り込む。または事務局まで持参のこと。当日は誓約書に署名捺印を行うため印鑑を持参すること。

Web エントリーフォーム

<http://form1.fc2.com/form/?id=520732>

エントリー用紙

[http://www.j-bike.jp/prg\\_img/pdf/pdf2010040516465574681600.pdf](http://www.j-bike.jp/prg_img/pdf/pdf2010040516465574681600.pdf)

### ●指定口座

北洋銀行 千歳中央支店

普通 4033202 カブシキガイシャ ホウエイ

## エントリー費の返還

払い込みを行なったエントリー費は、不可抗力により大会が開始されなかった場合を除いて返還されない。大会が開始前に中止された場合には、振込み手数料を差し引いた金額が返還される。返還は、本来の大会日程から 30 日以内に行なわれるものとする。

## 特別競技規則

### 競技方法 2時間ヘアスクランブル+ファイナルモトクロス 3~5周

今大会は、規定時間内の周回数と着順を競うヘアスクランブル方式とする。最初の組がスタートしてから2時間を経過した時点で、トップでフィニッシュラインを通過した選手からチェッカーフラッグが振られ、レース終了の合図とする。各選手の周回数と所要時間が計測される。

2時間のヘアスクランブルが終了してから約60分のインターバルを置き、各クラス一斉スタートによるモトクロスを行う。モトクロスは3~4周で、トップの選手がチェッカーフラッグを受けた周でレースは終了となる。各ライダーの所要時間を計測。規定の周回数に満たなかった選手は、消化できなかった周に対して3~4分(コース状況によって変更)のペナルティを加算して、モトクロスの所要時間とする。

2時間ヘアスクランブルの成績を基準とし、モトクロスでの所要時間を加算して、総合成績とする。

注:コース状況によりモトクロスは中止される場合がある。その場合は2時間ヘアスクランブルの成績によって順位を決定する。

### コース

北海道オフロードパークと周辺林道を組み合わせた1周約10kmのクロスカンтриーコース。F、C、Lクラスにおいては、一部にショートカットコースが適用される場合がある。また、ファイナルモトクロスでは、モトクロスAコースが使用される。

### スタート(2時間ヘアスクランブル)

各クラスの一斉スタートとする。SA、A、B、L、F、Cの順。各クラス間に約30秒の時間差が置かれるが、所要時間からは差し引かれない。エンジンは停止状態からのデッドスタートで、日章旗の合図とともに、エンジン始動とスタートが許可される。スタート30秒前の合図の後、日章旗の合図前にエンジンが始動された場合にはジャンプスタート(フライング)とみなされ、当該クラスのスタートが終わってから最後尾からのスタートが義務付けられる。

**※エンジン始動状態からのクラッチスタートに変更**

## スタート(ファイナルモトクロス)

各クラス一斉スタート(ただし参加台数の少ないクラスでは混走)。C、F、L、B、A、SA の順。スタート方式はエンジン始動状態のクラッチスタート。フライングと判定された場合は、1分のペナルティが与えられる。これに対する抗議は受付ない。

## 車両規定

2010年度北海道クロスカントリー選手権シリーズの諸規定に準じる。  
フロント、リアともにモトクロスタイヤの使用が可能。

## 賞典

SAクラス	1～6位	メダルまたは盾
Aクラス	1～6位	メダルまたは盾
Bクラス	1～6位	メダルまたは盾
Lクラス	1～3位	メダルまたは盾
Fクラス	1～3位	メダルまたは盾
Cクラス	1～3位	メダルまたは盾

\*上記のほか、大会の任意により副賞が用意される。

## タイムスケジュール

11月7日(日)

7:30	ゲートオープン・受付開始(クラブハウス)
8:30	受付終了
8:30～9:15	車両検査(パドック)
9:30～9:45	ライダーズミーティング
10:15	2時間ヘアスクランブル スタート
12:30	2時間ヘアスクランブル 終了
	インターバル・MXコース整備
13:00	ファイナルMXグリッド整列開始
13:15	ファイナルMX L・C・Fクラス
13:30	ファイナルMX Bクラス
13:45	ファイナルMX SA・Aクラス
14:30	暫定表彰式
15:00	閉会式・終了